

薙木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Tel:045-894-7474

シニア生活、望むこと・悩みごと

先の敬老の日を前にして、長寿の時代に生きる高齢者は、日ごろの生活で何を望み、どんな心配事を抱えているのだろうか。

健康のこと、住宅や財産のこと、生涯続けたい趣味やレジャーのこと。

60歳以上のシニア約1,000人に、今後に備えて解決・準備しておきたいことや、日常生活で不安に感じていることを聞いた。(日経プラス1)

- 1位 たまには旅行に行きたい
足腰が弱くなってきたので迷惑のかからないうちに(74歳、女)
配偶者の介護に追われているが、時間ができたら温泉に行きたい(76歳、女)
- 2位 健康や病気への不安がある
健康診断を年1回必ず受けるようにしている(73歳、男)
犬の散歩中、引きずられて転倒。老化を実感(70歳、男)
- 3位 老化で判断力が低下したときの対応をどうするか
親の介護中に意思疎通ができにくくなった。もし自分になったら(70歳、男)
一人暮らしなので一番の問題(61歳、男)
- 4位 老後の資金が足りない(いくら必要かわからない)
年金だけでは生活できず、老後のために蓄えたお金が減って不安(68歳、男)
どこまで節約、またはぜいたくしていいのか目安がわからない(71歳、女)
- 5位 趣味や知識が共有できる友人を増やしたい
家では妻や娘の芸能や美容の話についていけない(73歳、男)
挨拶をする人はいても、友人を作るのは難しい(82歳、女)
- 6位 運動する機会が少ない
- 7位 自宅を改修したい
- 8位 遺言の準備をしたい
- 9位 自分の死去後の配偶者のことが心配
- 10位 眠れない(眠りが浅くよく目が覚める)

子や孫に望むこと

- 1位 特に何もしなくてよい(子や孫は元気でさえあればよい)
- 2位 食事を一緒にしたい
- 3位 一緒に泊まりがけの旅行をしたい

以上のような結果が出ました。みなさまはいかがお考えでしょうか? ご参考まで

山本慎之

1. 2012年10月の主な活動報告

- ① 9月22日(土) 16人 トウネズ・秋楡除伐、製材、炭焼き準備等
- ② 9月23日(日) 9人 炭焼き体験イベント
(雨のためイベントは中止となったが 炭焼きは予定通り実施した。参加予定者のうち男性1人が見学した)
- ③ 9月29日(土) 8人 ゴロスケ館の看板作り、クヌギ林下草刈り
- ④ 10月6日(土) 10人 クヌギ林下草刈り, 炭だし、ゴロスケ館看板作り等
- ⑤ 10月13日(土) 16人 秋楡除伐、炭材作り、製材等
- ⑥ 10月20日(土) 15人 秋楡除伐、炭材作り、ゴロ報印刷、運営会
- ⑦ 10月21日(日) 7人 森ボラ・森を守る作業体験(間伐)

2. 運営会<10月20日>報告

- ① 水曜日の活動ルールについて
年初から中断されている水曜日の活動を再開するため鬼塚さん作成の原案をもとに大越代表がセンター古南さんと協議してまとめた活動ルールについて説明し了承された。実施日については11月からを予定する。
活動ルールの主な骨子は次のとおり。
 1. 活動には役員の出席が必要。
 2. 毎月の運営会で翌月の水曜活動日についてセンターと調整し役員が前週の土曜日に実施の可否をセンター及び会員に連絡する。
 3. 安全管理・作業管理・活動時間は土曜活動日と同様に実施する。
 4. 作業範囲は炭小屋周辺とし、単独行動は行わない。
 5. 友の会安全細則10条の危険作業は行わない。
 6. 水曜日は土曜活動の作業調整としての活動日とする。

3. 11月度主な活動予定

- ① 10月27日(土) 秋楡除伐、製材、炭焼き窯修理
- ② 11月 3日(土) 秋楡除伐、クヌギ林間伐マーキング、製材
- ③ 11月10日(土) 炭焼き(ドラム缶)、竹林整備と調査
- ④ 11月15日(木) 三世代 交流会
- ⑤ 11月17日(土) 秋楡除伐、竹林整備、炭だし、製材、運営会
- ⑥ 11月24日(土) ミズキ伐倒、クヌギ林間伐、竹林整備

4. 編集後記

以上